

中国建材

中国建材

C N B M

---

凱盛科技集團

C T I E C



凱盛科技集團(英語はCTIECと略称する)はグローバル企業500強且つ中国中央企業である中国建材集團(英語はCNBMと略称する)の科学技術プラットフォームとして、世界級総合的な甲級工程勘察設計院及び国際化エンジニアリング集團公司、国家級重点ハイテク企業であり、硝子、セメント、新エネルギー、新型住宅などの分野での省エネと環境保護の業務を展開している。

# 上海凱盛節能工程技術有限公司 STEC

2008年11月、中国建材集団と日本三菱グループの戦略協力合意書を調印し、両社は省エネと環境保護の分野での交流と合作を強化することを合意できた。



2009年1月、中国建材国際工程（CTIEC）と三菱商事は共同出資にて、上海凱盛節能工程技術有限公司を成立した。



## 核心業務内容:

1. セメント省エネ技術、例えば排熱発電工程設計と総請負（キャップは1200t/dー10000t/d のセメントラインに対し、3MW-20MW の中低温排熱発電システムを配置する。）
2. 大型省エネ設備---縦型ミルの研究開発と製造



トルコBOLUとASLAN余熱発電プロジェクト竣工式



黒竜江省  
賓州余熱  
発電プロ  
ジェクト



唐山聖龍  
プロジェ  
クト・凱  
盛豎式ミ  
ル



- ▶ 深圳市凱盛科技工程有限公司はCTIEC傘下もう一つの環境保護産業のプラットホームである。
- ▶ 硝子工場向けの排熱発電システムと排気の脱硫脱硝の一体化技術を開発できた。
- ▶ 建設完了の排熱発電所のインストールキャパは合計135.5MWに達し、年間発電量は12億kWhになる。稼働以来、累計発電量は40億kWh、実際の発電量は約35億kWh、標準炭の節約量は約120万トン、CO2排出量は約320万トンを減少できた。



余熱ボイラー+脱硫

- ▶ 深圳凱盛は中国での硝子プラント向け排気脱硫脱硝の初案件を請負した。
- ▶ 今まで、約100件の硝子プラント向けの脱硫脱硝案件を収めた。



中国初の国際先進レベルに達した調質システム+高温  
静電気脱塵+ SCR排気処理案件



厦門明達脱塵脱硝装置  
中国初のガラス工場排気処理の前置き高温乾式脱硫  
案件

省エネと環境保護の最新技術であるセメント胴体排熱再利用、都市汚泥処理、MHIのORC有機ランキンサイクル技術、酸素富化燃焼、分布式エネルギー解決対策とセメントキルンでの都市ごみ処理等の先進技術も開拓できた。

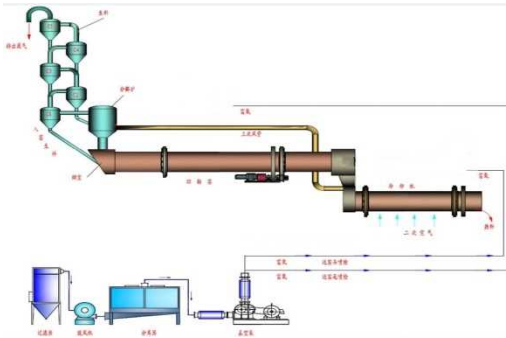
### 1. セメントキルンの胴体排熱再利用



### 2. 都市汚泥処理技術



### 3. 有機ランキンサイクル(ORC)技術



### 4. セメントキルン酸素富化燃焼

### 5. 分布式エネルギー解決対策

### 6. セメントキルンでの都市ごみ処理



- 2011年、中国初の全酸素硝子生産ラインの立ち上げ。
- 2015年、全酸素燃焼技術を採用する世界シングルラインの最大のソーラー用硝子の生産ラインの建設



中国国内初の全酸素燃焼フロート硝子生産ライン



世界最大の全酸素燃焼太陽光発電用硝子プロジェクトの火入れ式



## 新エネルギー完全産業チェーンを立ち上げる

- ▶ドイツのCTF Solar社を買収し、CdTeソーラー電池の製造ラインを建設する。
- ▶フランスSaint-Gobainに所属するAvancis社を買収し、先進的なCIGS薄型太陽電池技術を取得する。
- ▶ゼネラル・モーターズ及びSUNLOGICS会社との合作を通し、GMのグローバル屋根太陽光発電所とソーラーモーターの充電所案件を共同開発する。
- ▶アメリカ、タイ、イギリス、日本での太陽光発電プロジェクトを請負する



英国40MWRaventhorpe Farm地面光伏电站项目 40MWRaventhorpe Farm Ground PV Power Station, England



安徽蚌埠 10.08MW 屋顶光伏电站 10.08MW Rooftop project in Bengbu, Anhui

2015年、CTIECは日本での二つ地面太陽光発電所プロジェクトを実施する。

1、日本千葉2.054MW地面太陽光発電所案件

2、日本栃木県大田原市0.95MW地面太陽光発電所案件



日本千葉2.054MW案件の着工式



大田原市0.95MW案件は成功併網



➤CTIECが持有するドイツと韓国でのAvancisブランドのCIGS生産ラインの製造能力が250MWに達する。



➤CTIEC1.5GWのCIGS薄型太陽電池プロジェクトは2015年9月25日より着工。





CTIECは「グリーン化、インテリジェント化、ハイエンド化、国際化」という「四化」を通し、「新型住宅+新エネルギー5.0」という建設理念を創出する。更に、創意・創業という“双创”概念があるグリーンタウンと融合し、新エネルギー住宅サービスは第三国への開拓を行い、レッドオーシャンからブルーオーシャンへの切替える戦略方針を実現する。



イギリス会社との提携で第三国向け新エネ・グリーンタウンの建設を開拓する



中国寧波市での案件は**2012年**の建築省エネモデル賞に受賞する。

中日両国企業のご協力の下、省エネと環境保護事業の発展をお祈り！

**ご清聴、ありがとうございます！**

2015.11.29